



## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	21年末株価
NYダウ	32,196.66	466.36	1.47	-2.14	-11.40	36,338.30
NASDAQ	11,805.00	434.04	3.82	-2.80	-24.54	15,644.97
日経225	26,427.65	678.93	2.64	-2.13	-8.21	28,791.71
上海総合	3,084.28	29.29	0.96	2.76	-15.26	3,639.78
滬深300 (CSI300)	3,988.60	29.86	0.75	2.04	-19.27	4,940.37
ハンセン	19,898.77	518.43	2.68	-0.52	-14.95	23,397.67
中国企業	6,807.03	212.22	3.22	-0.04	-17.35	8,236.35

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は0.5%安と続落、上海総合指数は2.8%高

香港市場は9日が休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で0.5%安と続落した。連休明け10日に節目の20000ポイントを割り込むと、その後は底ばいの展開。米国の金融引き締めや香港からの資金流出への警戒感が重しとなり、12日には約2カ月ぶりの安値をつけた。本土市場では上海総合指数が2.8%高と6週ぶりに反発。節目の3000ポイントが下値支持線として意識され、節目を下回る水準では買い戻しが入った。上海での新型コロナ感染者の減少を受け、都市封鎖の早期解除への期待も支援材料となった。

### 今週の展望:香港市場は一進一退の展開か、中国のコロナ感染者数がカギに

香港市場は一進一退の展開か。米国の金融引き締めへの過度の警戒感が後退していることや上海の新型コロナ感染者が減少傾向にあることに加え、中国政府による景気対策への期待が引き続き支援材料。一方、新型コロナの感染者数が高止まりしている北京では防疫対策が強化されており、市場では北京も上海のように突然の都市封鎖に突入するとの懸念がくすぶる。新規感染の減少傾向が続くかどうかがかぎを握りそうだ。本土市場は上海総合指数が3000ポイントを下回る水準では政府系ファンドによる買い支えが期待される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車(00175)	12.76	10.00
2 華潤ビール(00291)	44.65	9.17
3 阿里健康(00241)	4.12	8.71
4 美团(03690)	167.60	6.75
5 創科実業(00669)	100.10	5.76
6 長江インフラ(01038)	55.15	4.55
7 申洲国際集団(02313)	101.80	4.41
8 信義光能(00968)	12.00	4.35
9 中国生物製薬(01177)	3.91	3.99
10 九龍倉置業地産(01997)	38.00	3.97

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 JDドットコム(09618)	199.60	-11.92
2 碧桂園(02007)	4.42	-9.05
3 アリババ集団(09988)	82.20	-9.02
4 ベトロチャイ(00857)	3.75	-5.06
5 サンス・チャイ(01928)	15.76	-4.48
6 中国平安保険(02318)	46.75	-3.91
7 銀河娛樂(00027)	41.55	-3.60
8 招商銀行(03968)	42.60	-3.29
9 龍湖集団(00960)	36.25	-3.07
10 恒隆地産(00101)	14.30	-2.59

## ▼今週の主なイベント

- 5月18日(水)
  - 【中国】全国70都市不動産価格(4月)
  - 【香港】テンセントが決算発表(1-3月)
- 5月20日(金)
  - 【中国】最優遇貸出金利(5月)

### ▼今週の期待材料

- ◆上海で新型コロナ新規感染者が減少傾向、3月末から続く都市封鎖の早期解除に期待高まる公算
- ◆中国各地で不動産規制緩和の動きが加速、中国人民銀行も1軒目の住宅ローン金利の下限引き下げを発表
- ◆経済指標の悪化を受けて中国政府による景気対策への期待続く、各地で自動車購入促進策導入の動きも

### ▼今週の懸念材料

- ◆上海の都市封鎖が長期化するなか北京でも都市封鎖への警戒感強まる、中国政府はゼロコロナ徹底を指示
- ◆中国汽車工業協会発表の4月の新車販売台数が48%減少、新型コロナによるサプライチェーンの混乱が影響
- ◆1米ドル=6.8元に迫る水準まで人民元安進む、中国からの資金流出への警戒感が強まる公算

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ SMIC (00981) : 1-3月期決算は純利益2.8倍、4-6月期は1-3%増収の見通し
- ☆ 中国冶金科工 (01618) : 1-4月の新規受注額が12%増加、4月の受注額は7%増
- ☆ 衆安在線財産保険 (06060) : 1-4月の保険料収入が12%増加、4月は16%増
- ★ テンセント (00700) : 18日に1-3月期決算を発表、市場予想は45%減益
- ★ 中国国際航空 (00753) : 4月の旅客数が84%減少、貨物輸送量は31%減
- ★ 中国南方航空 (01055) : 4月の旅客数が81%減少、貨物輸送量は23%減
- ★ 小米集団 (01810) : 19日に1-3月期決算を発表、市場予想は58%減益
- ★ 中国平安保険 (02318) : 4月の保険料収入が1.1%減少、1-4月は0.7%増
- ★ 広州富力地産 (02777) : 4月の不動産販売額が56%減少、販売面積は65%減
- ★ JDドットコム (09618) : 17日に1-3月期決算を発表、市場予想は23%減益

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。